

BPSデンチャーとその可能性

先生方もご存知のように、BPS (Biofunctional Prosthetic System) 生体機能的補綴システムは、ヨーロッパの歯科大学や臨床医により考案されたIvoclar Vivadentの総義歯製作法です。術者の経験に左右されずに概形印象や閉口機能印象・顎運動記録、排列・重合などの総義歯作成のステップをシステムティックに行うことができます。

患者さんは今の義歯に満足しているのでしょうか？BPSならその希望に応えることができます。

本セミナーではパーシャルデンチャーまで拡大し、BPSの各印象ステップと、咬合高径探得、三次元的な顎位の決定方法をスライドと動画でわかりやすくご紹介します。

歯科医師はクリニカルメンバーへのステップとして、またクリニカルメンバー取得後の復習。

歯科技工士は、印象立会いのポイント。歯科衛生士、歯科助手は、印象の準備、印象材やトレーの受け渡しのタイミングをそれぞれ学ぶことができます。